

「医療デバイス開発の要素・材料技術の最前線」

開催日時 2014年3月20日(木) 10:30~16:10 (質疑含) 開場 10:00
会場 中央大学駿河台記念館 5F 500 会議室
〒101-8324 東京都千代田区神田駿河台 3-11-5
受講料 47,250 円 (税込) ※ 資料代、弁当代 含

プログラム

- 1 有機トランジスタを用いたフレキシブルデバイスの最新技術 10:30~12:00 (質疑含)
講師 関谷 毅 先生 東京大学大学院 工学系研究科 電気系工学専攻 准教授
 - 1 フレキシブルエレクトロニクス技術の進捗
 - 2 超薄膜有機トランジスタ、LED、光センサの作製
 - 3 フレキシブル技術を応用した次世代医療用および福祉用デバイスの開発

- 2 PVDF ピエゾフィルムの機能と応用 13:00~14:30 (質疑含)
講師 森山 信宏 先生 株式会社クレハ 高機能材事業部 機能材料部
 - 1 PVDF ピエゾフィルムの基本的性質
 - 2 PVDF ピエゾフィルムの応用例
 - 3 応用に当たっての留意点

- 3 ヘルスケア機器と MEMS センサ 14:40~16:10 (質疑含)
講師 清水正男 先生 オムロン(株) マイクロデバイス事業部営業推進部
 - 1 生体計測方法の多様化
 - 2 オムロンのMEMSセンサ
 - 3 血圧/気圧、圧力の測定
 - 4 MEMS/ASIC 混載化のアプローチ
 - 5 ウェアラブルセンシング
 - 6 課題
 - 7 まとめ

※ プログラム充実のため内容が変更になることもあります。